

第80回国民スポーツ大会・第47回北信越国民スポーツ大会
長野県代表選手選考基準（基本的事項）

長野県ソフトテニス連盟

【成年男女の部】

- 1 代表選手の選考について
下記により選出された出場者において最終選考会を開催し、代表選手5名および補欠選手を選考する。
- 2 最終選考会への出場者選出基準
 - (1) ダブルス 以下の大会で上位2ペアを選出する。
国民スポーツ大会第1次選考会・第2次選考会
 - (2) シングルス 以下の各大会で1位となった選手を選出する。
全日本シングルス選手権大会長野県予選
国民スポーツ大会第1次選考会・第2次選考会
 - (3) 複数の選考会で同一ペア（または同一選手）が重複して上位となった場合でも、繰り上げによる追加選出は行わない。
 - (4) 上記のほか、監督・コーチからの推薦選手を、連盟承認のうえ参加を認める。
- 3 最終選考会の開催方法について
開催方法は各種別及び強化委員会が協議のうえ決定する。
- 4 選考会に参加できなかった選手の取り扱い
やむを得ず最終選考会への出場者選出基準の大会に参加できなかった選手については、当該年度におけるブロック大会以上の大会において相応の成績を収めていることなどを参考にし、連盟からの推薦として最終選考会への参加を認める場合がある。

【少年男女の部】

- 1 代表選手の選考について
下記出場者より選出し最終選考会を開催、代表選手5名および補欠選手を選考する。
- 2 第1次選考会及び最終選考会への選出方法
 - (1) ダブルス【県選考会への出場枠】
 - ア 第1次選考会各4地区予選（北信・東信・中信・南信）上位3ペア

(計12ペア)各地区をまたぐペアの出場を可とする(いずれかの選手が所属する地区から出場すること)。

※出場の際は、参加両校の承諾書(様式あり)を提出すること。

- イ 中体連からの推薦(中学3年生):3ペア
 - ウ ハイスクールジャパンカップ出場者(シングルス含む)1~3ペア
 - エ 全国高校総体個人戦(ダブルス)出場者:6ペア
 - オ 県連からの推薦:2ペア以内
 - カ 出場枠に重複があった場合の補充は行わない。
- (2) シングルス【最終選考会出場対象】
- ア 県高校シングルス選手権:上位4名
 - イ 県連からの推薦:4名以内

3 最終選考会における選考方法

(1) ダブルス

第1次選考会で選出された原則8ペアを基本としたリーグ戦を実施し、各リーグの上位2ペアが最終選考会に進出する。

(その他の順位決定はしない。)最終選考会には、県連推薦から2ペア以内を追加することが可能で、合計最大8ペアによる選考を実施し、1位のペアは代表選手5名及び補欠選手の中に選出される。

(2) シングルス

最終選考会1位の選手は代表選手5名及び補欠選手の中に選出される。

- (3) シングルスおよびダブルスの最終選考会1位以外の選手の中から、選考委員会にて協議のうえ、残りの選手及び補欠選手を選出する。

【決定方法】

- 1 各種別ともに最終選考会の結果により、選考委員会で選手を決定する。

【選考委員会メンバー】

県連理事長、強化委員長、強化副委員長、総合コーチ、各カテゴリー監督
高体連委員長、中体連委員長

- 2 本基準に定めのない事項については、必要に応じて別途協議の上決定する。
- 3 選出された代表選手および補欠選手については、大会当日までのコンディション、怪我等状況の変化により、選手の変更が生じる可能性がある。